

高齢社会及び少子化対策 暖かい福祉の具現 幸福都市 釜山



目次

I 釜山の高齢者福祉施策

II 釜山の出産奨励施策

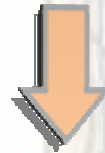
III 韓・日交流提案

I 釜山の高齢者福祉施策

1 未来を準備する高齢者福祉

釜山の高齢人口
40万時代

釜山の高齢人口436千名(市全体人口12.3%)
- 7大都市中、高齢人口率最高(全国11.63%)



超高齢化社会に備え「釜山高齢社会ビジョン2020」推進

健康な
高齢者

活気に溢れ
た老後生活

高齢者雇用
の場創出

高齢親和
産業育成

I 釜山の高齢者福祉施策

2 健康な高齢者・活気溢れた老後生活

- 高齢者療養施設認証制拡大施行(10カ所)
- 一人暮らし高齢者応急安全システム構築(1,500世帯)及
‘一人暮らし高齢者ふれあい事業’持続的拡大運営
 - － 釜山銀行等6機関と一人暮らし高齢者間(839名)結縁
- 「タサラン複合文化老人会館」建設(2014年)
 - － 第1世代と第3世代が共に行う双方疎通の場
- ‘WHO高齢者親和都市’ 認証を推進
 - － 住居、交通、社会参加、雇用の場等8分野高齢親和化



I 釜山の高齢者福祉施策

3 高齢者雇用の場創出

- 高齢者雇用の場持続的創出: 18千個(2012年)
- 高齢者雇用釜山型社会的企業指定: 8カ所140名
- 高齢者雇用の場求職大会(毎年): 40機関, 12千名
- 高齢者人材総合管理センター及び高齢者就業教育センター運営
 - One-STOP就業サービス及び専門教育強化



I 釜山の高齢者福祉施策

4 高齢親和産業育成

● 「高齢親和産業支援センター」運営

- － 高齢親和用品R&D育成,コンサルティング及びマーケティング支援

● 釜山シルバーエキスポ開催(毎年)

- － 高齢親和製品展示,体験,輸出商談,福祉シンポジウム

● 高齢親和産業特化団地造成(‘10~’14)

- － 機張郡オリ団地内,バイオ・高齢親和産業共同開発

➡ 高齢親和事業を親成長エンジン産業として育成



Ⅱ 釜山の出産奨励施策

1 出生率向上に向けた出産施策

釜山の出生率

- 出生児数：25,110名('09)→27,414名('10)→27,759名('11)
- 合計出生率：0.94名('09)→1.05名('10)→1.08名('11)
- ✓ 2年連続合計出生率上昇→増加率全国第4位('11)



‘子供を育てやすい都市’作りに向けた
2010年「超少子化社会克服元年の年」宣言

幸せな
結婚

健康な
出産支援

出産親和
環境造成

保育サービ
スの強化

2 幸せな結婚・健康な出産支援

● 未婚男女出会いの場支援

- 上・下半期2回, 200名運営(8組結婚)
- サラン(愛)ボランティア運営 (ボランティア活動等)

● 妊婦優遇サービス運営

- 専用駐車場72面, 多重複合施設優遇窓口498カ所

● 出産親和企業育児休憩所設置(10カ所)

- 休憩室, 母乳授乳室設置等

● 出産支援金支給(二児目20万ウォン,三児目以後120万ウォン)

● 難妊夫婦施術費(3,065名)及び妊婦・新生児ヘルパーサービス支援



Ⅱ 釜山の出産奨励施策

3 出産親和環境作り

- 出産奨励基金 1千億ウォン助成('10~'19)
 - － 二児目以後の子女の保育料及び教育費支援
- 家族サラン(愛)カード発給(26,000世帯)及び運営
 - － 広安大路通行料免除,公営駐車場,地下鉄料金50%割引,自動車取得税免除等
- 出産奨励創作劇「チャンサンクッ」公演(5回), DVD制作配布



Ⅱ 釜山の出産奨励施策

4 保育サービス強化

- 乳幼児(0~5歳)無償教育拡大
- 養育手当て支援
 - － 保育所を利用していない次上位家庭及び障害児童
- 夜間及び24時間保育所拡大, ベビーシッター支援
- 夜間保育所Police call設置
 - － 112(日本の110番)につながる非常ベル



Ⅲ 韓・日高齢親和交流事業提案

● 韓日中高年退職者活用及び高齢親和都市認証共同推進

韓日中高年退職者人的交流推進

- 通商、技術交流等退職者のノーハウを活用できる各分野別専門家需要増大
- ※ 日本の退職技術者を韓国企業に招聘、技術を伝授するプログラムを運営中(知識經濟部)

➡ 8県市道退職技術者(機械部品、農林水産)現況を把握、人材データベース構成、今後交流実施

退職者中心韓日共同ODA事業推進

➡ 韓日退職者による海外奉仕団派遣▷アジア開発途上国地域社会に才能寄付の活動

WHO 「高齢親和都市」 認証共同推進

- 住居、交通等8ガイドラインを通じ住みやすい都市環境構築で‘高齢親和都市’認証
- 高齢親和都市イメージ構築及び都市ブランドを高める：世界46都市(東京、秋田県加入)

➡ ‘認証戦略共同研究、シンポジウム開催、専門機関コンサルティング共同推進

釜山広域市施策及び行事紹介

I

MICE産業育成

II

2013 世界人口総会開催

MICE産業育成

グローバルマーケティング強化を通じ国際会議都市の位置づけを高める

◆ MICE産業：Meeting (会議), Incentive travel (インセンティブ観光), Convention (コンベンション), Exhibition & Event (展示及びイベント)を包括する産業

目標

2012年コンベンション都市
アジア第4位, 世界第15位



2020年
世界第10位

※ UIA発表('12.6月)



MICE 産業育成及び活性化戦略

- ❖ BEXCO施設拡充('12.6月): 第2展示場、オーディトリウム
- ❖ 地域特化展示コンベンション育成: 海洋プラント展示会等8
- ❖ ‘釜山観光公社’ 設立: ‘12.11月
- ❖ 大規模国際会議誘致に向けた都市マーケティングネットワーク強化
 - 国際コンベンション協議会(ICCА), 国際協会連合(UIA)総会参加



2013世界人口総会開催

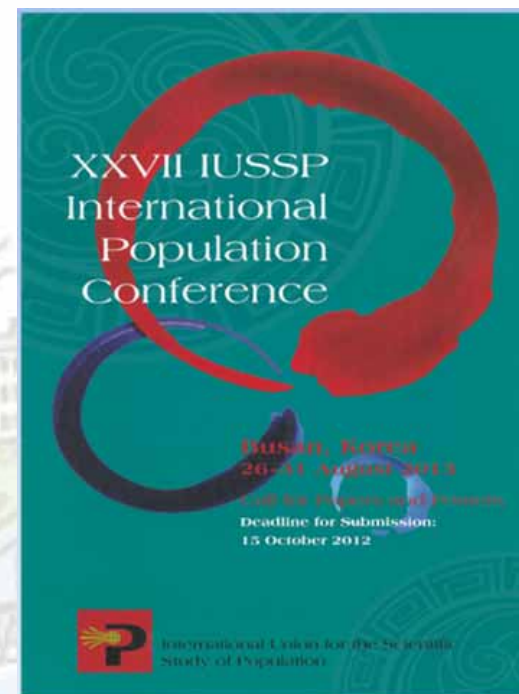
世界人口問題,開催国懸案人口問題等を学問的議論を通じ国際社会に政策方向性を提示するとともに世界各国の政策経験を共有する国際人口会議▷ 4年ごとに開催

行事概要

- ❖ 日時・場所 : 2013. 8. 26 ~ 8. 31(7日間), 釜山BEXCO
- ❖ 参加規模 : 141カ国 2,000名 (157session)
 - IUSSP(国際人口科学連盟)会長, 国連事務総長等国連関係者, 世界銀行総裁, 専門家, 関連機関, 政府関係者
 - 国内外後援機関, KOICA等 国際開発援助機関等
- ❖ 主要行事: 宣言文発表, 学術会議, サイドミーティング, 展示・広報等
- ✓ ※ **アジア・太平洋地域特別セッション運営**
 - 高齢化, 少子化問題を解決できる政策代案提示
 - スマートエイジング時代新技術が人口問題に及ぼす影響等議

他県市道関心事項

- ❖ 少子化・高齢化問題と関連し政策代案提示に伴う代案共有
- ❖ 総会参加を通じ人口問題政策代案を共有する機会の場を設ける





ありがとうございました。

